学校だより

1月号

| 発行人 吉野 達雄| 港区立白金小学校

令和三年一月八日

開校百四十五周年 新しい歴史を刻むとき

校長 吉野 達雄

白金小学校は一月十五日に開校百四十五周年を迎えます。

にして乗り越えてきました。 関東大震災の際には学校が避難所となり四十日間以上も授業が出来ませんでした。太 はなく、共に支えてくださる保護者、 ならなかったり、卒業式ができなかったりしました。その度に私たち(教職員だけで 平洋戦争の際には空襲が激しくなり、 歴史ある白金小学校ですが、長い年月の中で幾度となく困難な時代がありました。 地域の皆様)は、みんなで力を合わせ、 集団疎開のため白金の町や学校を離れなければ 心を一つ

りと、多くの困難に誰もが疲弊しています。このような時だからこそ、皆が手を取り 休業があったり、感染症対策としての新しい生活様式を確立しなければならなかった 令和三年はこの感染症に打ち勝ち、 現在、私たちは新型コロナウイルス感染症とたたかっています。 、支え合い、互いを思いやりながら、 新しい時代に歩み出す年にしましょう。 明るい未来を信じ、歩んでいきたいのです。 長期にわたる臨時

【いつの時代にも通用する合言葉】

だけではなく、互いに高め合いながら、新しい価値を創造してほしいと願っています。 にとって指針となる素晴らしい言葉です。先行きが見えない混迷の時代ですが、自分 れました。三十年以上たった今も色あせない、これからの時代を築いていく子供たち 学校の教育目標をわかりやすく伝えるために作られた合言葉は、 昭和六十年に生ま

めあてをもって 努力を続ける」「自分をみつめ まわりもみつめ(



席書会・書初め展について

国語部 藪田 真澄

会を行う意義は大きいと考えております。ましたが、日本の伝統文化を体験、継承していく意味で、学校で席書います。毛筆を使って文字を書くことは、日常生活では少なくなり毎年、本校では、三学期の初めに全校で席書会(書初め)を行って

を書きます。 童全員が一か所に集まっての席書会は行いません。各教室で書初め今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、学年の児

書初め ホームページ掲載期間

一月二十五日 (月) ~二十九日 (金)



面に掲載しました。感染症予防の参考にしてください。○みなと保健所作成「家庭で出来る新型コロナウイルス感染症予防」を裏教育活動を見直しています。随時、HP等でお知らせしてまいります。○緊急事態宣言及び港区教育委員会の方針を受け、令和二年度三学期の